

# 授業改善推進プラン

担当教科 ( 国語 ) 学年 ( 1 学年 )

## 学力調査・アンケート等の課題分析

- ・授業の最後に学習内容を振り返る時間が少ないため、学習内容に対する自分の課題に気づきにくい。
- ・「自分の意見を論理的に組み立てること」、「漢字を書くこと」に課題があり、テストの点数が伸び悩む大きな原因になっている。

## 授業等の課題分析

- ・感染症拡大防止のため、スピーチなどの課題に取り組む時間が不十分な状況である。よって自分の意見を相手に伝え、納得させる話し合い活動が満足にできていない。また、他者の考えや思いを取り入れ、自分の意見を深めていくことも課題として挙げられる。



## 目指す授業

- ・自分の考えや意見を自ら論理的に述べて問題を解決していく力と、人間関係形成の能力としての「話す」「聞く」「話し合う」力が身に付けられる授業。



## 授業改善のための具体的な方策

- ・授業の最後に必ず学習内容を振り返る時間を設ける。
- ・学習内容の振り返りによって、自らの課題に気づき、次の学習へとつなげていく。
- ・相手に自分の意見をわかりやすく伝えるために、多くの語句を学び、幅広い語彙力を身に付ける。
- ・課題に対する幅広い様々な意見を提示することで、自分の考えを深めていく。
- ・家庭学習を習慣化させることで、学習内容の定着を図る。

# 授業改善推進プラン

担当教科 ( 国語 ) 学年 ( 2 学年 )

## 学力調査・アンケート等の課題分析

- ・授業の最後に学習内容を振り返る時間が少ないため、学習内容に対する自分の課題に気づきにくい。
- ・文章の表記や語句の用法、叙述の仕方など、わかりやすい文章にすることに課題がある。

## 授業等の課題分析

- ・感染症拡大防止のため、スピーチなどの課題に取り組む時間が不十分な状況である。よって自分の意見を相手に伝え、納得させる話し合い活動が満足にできていない。また、他者の考えや思いを取り入れ、自分の意見を深めていくことも課題として挙げられる。
- ・意見文を書くにあたって、「何を書いているかわからない」「どう書いているかわからない」など、作文に対する苦手意識が見られる。



## 目指す授業

- ・自分の考えや意見を自ら論理的に述べて問題を解決していく力と、人間関係形成の能力としての「話す」「聞く」「話し合う」力が身に付けられる授業。



## 授業改善のための具体的な方策

- ・授業の最後に必ず学習内容を振り返る時間を設ける。
- ・学習内容の振り返りによって、自らの課題に気づき、次の学習へとつなげていく。
- ・相手に自分の意見をわかりやすく伝えるために、多くの語句を学び、幅広い語彙力を身に付ける。
- ・与えられた課題について自分の立場をはっきりさせるため、自分の立場をしっかりと考える時間を多く確保する。
- ・家庭学習を習慣化させることで、学習内容の定着を図る。

# 授業改善推進プラン

担当教科 ( 国語 ) 学年 ( 3 学年 )

## 学力調査・アンケート等の課題分析

- ・授業の最後に学習内容を振り返る時間が少ないため、学習内容に対する自分の課題に気づきにくい。
- ・文章の構成を考え、論理的に読んでいくことに課題がある。

## 授業等の課題分析

- ・感染症拡大防止のため、スピーチなどの課題に取り組む時間が不十分な状況である。よって自分の意見を相手に伝え、納得させる話し合い活動が満足にできていない。また、他者の考えや思いを取り入れ、自分の意見を深めていくことも課題として挙げられる。
- ・自分の意見をまとめる際、言葉の意味、働き、使い方等、表現に着目しながら、論理的にわかりやすい文章を書くことに課題がある。



## 目指す授業

- ・自分の考えや意見を自ら論理的に述べて問題を解決していく力と、人間関係形成の能力としての「話す」「聞く」「話し合う」力が身に付けられる授業。



## 授業改善のための具体的な方策

- ・授業の最後に必ず学習内容を振り返る時間を設ける。
- ・学習内容の振り返りによって、自らの課題に気づき、次の学習へとつなげていく。
- ・相手に自分の意見をわかりやすく伝えるために、多くの語句を学び、幅広い語彙力を身に付ける。
- ・論理的に考える力や感じたり想像したりする力、自分の考えを広げ深めていく力を養うために、自分の考えを他人に伝え合う内容を多く取り入れていく。
- ・家庭学習を習慣化させることで、学習内容の定着を図る。